

救 急



救急業務の概況

平成 27 年中の組合管内の出動件数は、10,047 件、搬送人員は 9,262 人で前年に比べ、出動件数が 128 件 (1.3%)、搬送人員が 118 人 (1.3%) とそれぞれ減少している。

このことは、管内で一日平均 27.5 件、約 52.3 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約 32 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 6,201 件、第 2 位が一般負傷 1,388 件、第 3 位が転院搬送 1,369 件、第 4 位が交通事故 697 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 5,683 人、第 2 位が転院搬送 1,370 人、第 3 位が一般負傷 1,283 人、第 4 位が交通事故 717 人となっている。

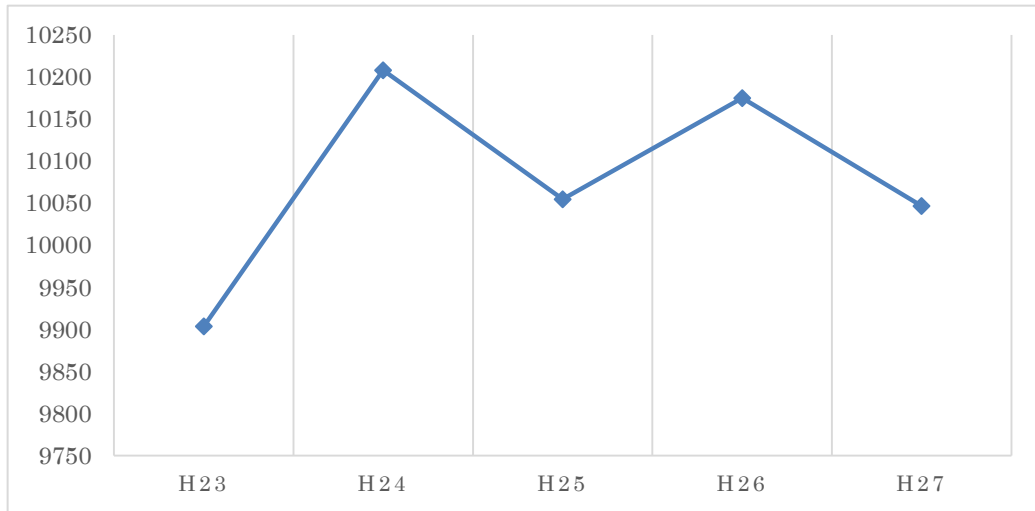
搬送された 9,262 人の傷病程度の内訳は、死亡 259 人 (2.8%)、重症 2,102 人 (22.7%)、中等症 3,811 人 (41.1%)、軽症 3,090 人 (33.4%) となっている。

医療機関等へ搬送された 9,262 人のうち、93.1%にあたる 8,624 人が救急病院及び救急診療所 (以下「医療機関等」という。)へ、6.9%にあたる 638 人が救急病院等以外の医療機関へ搬送されている。また、搬送人員の 98.7%にあたる 9,141 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 1.3%にあたる 121 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較 (対前年比)

署別	件数 年別	件 数		増 減
		H 27 年	H 26 年	
合 計		10,047	10,175	△ 128
弘 前 消 防 署		1,714	1,761	△ 47
藤 代 分 署		997	1,084	△ 87
西 北 分 署		222	249	△ 27
西 分 署		554	525	29
目 屋 分 署		140	154	△ 14
東 消 防 署		1,456	1,521	△ 65
枡 形 分 署		1,324	1,320	4
北 分 署		450	386	64
南 分 署		387	400	△ 13
黒 石 消 防 署		909	932	△ 23
山 形 分 署		143	154	△ 11
田 舎 館 分 署		364	362	2
平 川 消 防 署		765	738	27
碓 ヶ 関 分 署		169	127	42
板 柳 消 防 署		453	462	△ 9

救急出動件数の推移（5ヶ年間）



年 別	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年
出 動 件 数	9,904	10,208	10,055	10,175	10,047
対 前 年 増 減	598	304	△ 153	120	△ 128

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	市町村別										
	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
H 27 年	10,047	6,451	1,128	986	438	422	312	230	67	11	2
H 26 年	10,175	6,580	1,207	933	382	460	294	215	90	12	2
増 減	△ 128	△ 129	△ 79	53	56	△ 38	18	15	△ 23	△ 1	0

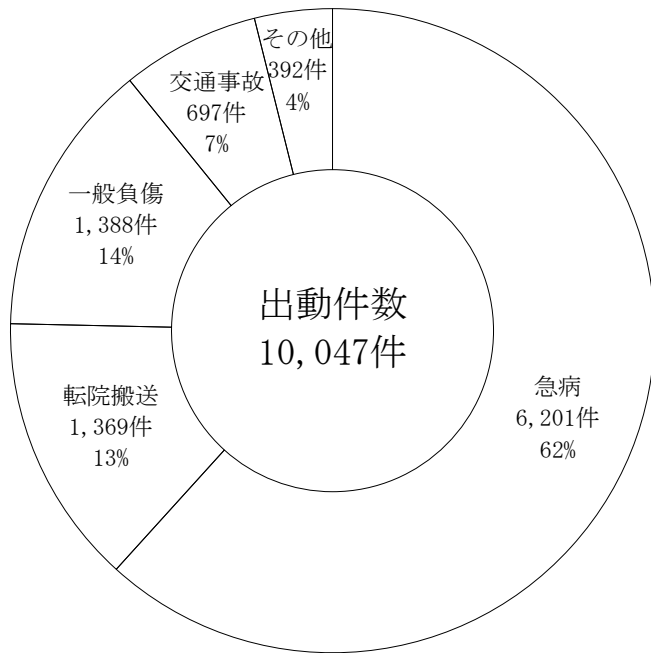
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	10,047	88	1	9	697	59	41	1,388	27	93	6,201	1,369	7	67
	搬送人員	9,262	22	1	5	717	57	42	1,283	21	61	5,683	1,370	0	0
弘前市	出動件数	6,451	40	1	5	396	27	27	878	18	52	3,877	1,083	4	43
	搬送人員	5,935	4	1	4	405	26	27	803	14	37	3,530	1,084	0	0
黒石市	出動件数	1,128	14	0	1	82	13	6	167	2	14	696	126	1	6
	搬送人員	1,060	10	0	0	87	13	6	159	1	6	652	126	0	0
平川市	出動件数	986	11	0	1	74	6	1	153	4	11	695	22	0	8
	搬送人員	910	4	0	0	68	5	2	148	3	7	651	22	0	0
藤崎町	出動件数	438	8	0	0	48	3	0	52	0	7	266	52	0	2
	搬送人員	421	2	0	0	52	3	0	50	0	6	256	52	0	0
板柳町	出動件数	422	1	0	1	43	2	0	43	2	1	277	48	0	4
	搬送人員	386	0	0	1	46	2	0	39	2	0	248	48	0	0
大鰐町	出動件数	312	5	0	1	17	5	7	48	0	6	193	26	1	3
	搬送人員	272	2	0	0	17	5	7	41	0	4	170	26	0	0
田舎館村	出動件数	230	7	0	0	28	0	0	27	1	2	152	12	0	1
	搬送人員	213	0	0	0	33	0	0	27	1	1	139	12	0	0
西目屋村	出動件数	67	0	0	0	2	3	0	18	0	0	44	0	0	0
	搬送人員	56	0	0	0	2	3	0	15	0	0	36	0	0	0
高速道路	出動件数	11	2	0	0	7	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	搬送人員	8	0	0	0	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0
管外	出動件数	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	搬送人員	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別											その他		
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	
合計	出動件数	10,047	88	1	9	697	59	41	1,388	27	93	6,201	1,369	7	67	
	搬送人員	9,262	22	1	5	717	57	42	1,283	21	61	5,683	1,370	0	0	
弘前消防署	出動件数	1,714	10	1	2	96	1	4	226	4	11	975	364	5	15	
	搬送人員	1,522	0	1	2	87	1	4	199	3	9	852	364	0	0	
藤代分署	出動件数	997	10	0	0	57	5	1	143	5	4	651	117	0	4	
	搬送人員	934	3	0	0	58	4	1	137	4	2	608	117	0	0	
西北分署	出動件数	222	0	0	0	16	0	1	38	3	4	157	2	1	0	
	搬送人員	203	0	0	0	17	0	1	36	2	2	143	2	0	0	
西分署	出動件数	554	2	0	2	25	6	4	102	0	6	381	22	0	4	
	搬送人員	516	1	0	1	22	6	4	94	0	5	361	22	0	0	
目屋分署	出動件数	140	0	0	0	4	3	0	33	0	1	99	0	0	0	
	搬送人員	125	0	0	0	4	3	0	31	0	0	87	0	0	0	
東消防署	出動件数	1,456	12	0	0	116	13	11	175	4	14	770	327	0	14	
	搬送人員	1,347	2	0	0	124	13	11	158	3	9	699	328	0	0	
橋形分署	出動件数	1,324	9	0	1	79	1	6	160	2	11	821	227	0	7	
	搬送人員	1,234	1	0	1	87	1	6	144	2	10	755	227	0	0	
北分署	出動件数	450	2	0	0	55	4	0	54	0	7	275	51	0	2	
	搬送人員	433	1	0	0	57	4	0	52	0	6	262	51	0	0	
南分署	出動件数	387	5	0	1	24	5	7	59	0	5	230	48	0	3	
	搬送人員	346	1	0	0	27	5	7	54	0	4	200	48	0	0	
黒石消防署	出動件数	909	17	0	1	67	9	5	126	1	10	558	110	0	5	
	搬送人員	853	2	0	0	73	9	5	121	1	5	527	110	0	0	
山形分署	出動件数	143	3	0	0	11	2	1	26	0	4	93	1	0	2	
	搬送人員	132	1	0	0	12	2	1	26	0	1	88	1	0	0	
田舎館分署	出動件数	364	3	0	0	39	2	0	53	2	2	231	30	0	2	
	搬送人員	340	4	0	0	41	2	0	51	1	1	210	30	0	0	
平川消防署	出動件数	765	11	0	1	52	5	1	119	4	8	544	17	0	3	
	搬送人員	711	5	0	0	48	4	2	114	3	6	512	17	0	0	
碓ヶ関分署	出動件数	169	0	0	0	16	1	0	23	0	3	116	7	1	2	
	搬送人員	154	0	0	0	15	1	0	21	0	1	109	7	0	0	
板柳消防署	出動件数	453	4	0	1	40	2	0	51	2	3	300	46	0	4	
	搬送人員	412	1	0	1	45	2	0	45	2	0	270	46	0	0	

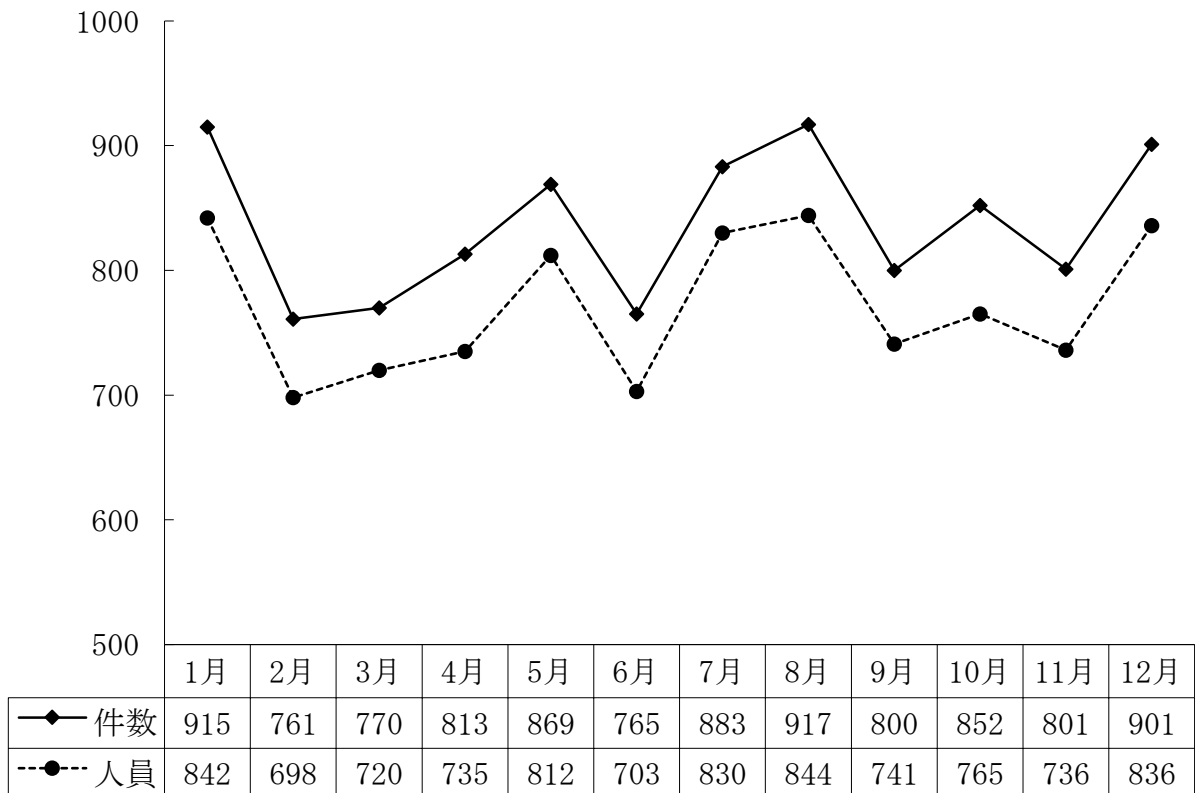
事故種別救急出動件数



その他 392 件の
内訳

1 自損行為	93 件
2 労働災害	59 件
3 火災	88 件
4 運動競技	41 件
5 加害	27 件
6 水難	9 件
7 自然災害	1 件
8 その他	74 件

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

覚知別 \ 事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	10,047	88	1	9	697	59	41	1,388	27	93	6,201	1,443
自己覚知	20	2	0	0	9	1	0	3	0	0	2	3
専用電話	8,335	77	1	7	522	52	40	1,262	15	69	5,790	500
加入電話	1,512	4	0	2	140	4	1	92	12	21	320	916
駆け付け	133	2	0	0	9	1	0	25	0	1	79	16
警察電話	25	0	0	0	12	0	0	2	0	2	7	2
その他	22	3	0	0	5	1	0	4	0	0	3	6

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 \ 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
合計	9,262	9	354	3,026	5,461	393	19
急病	5,683	4	128	1,721	3,606	215	9
交通	717	0	16	219	437	44	1
一般負傷	1,283	0	25	338	863	49	8
その他	1,579	5	184	749	556	82	3

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

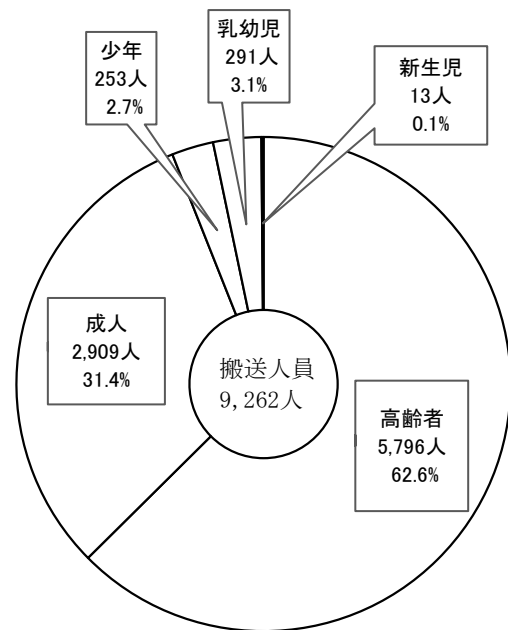
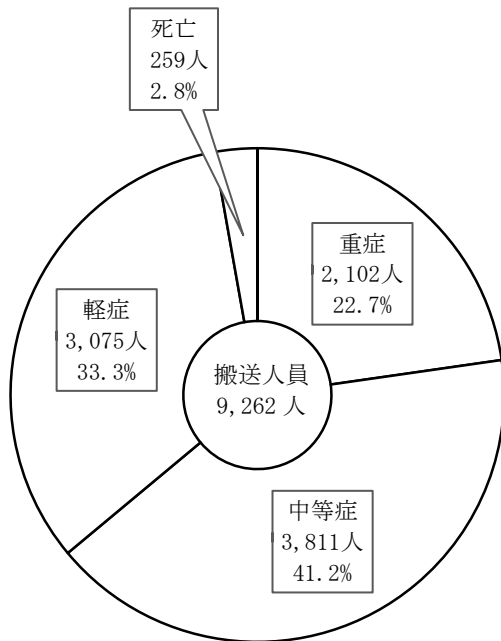
年齢区分	事故種別 傷病程度	事故種別											
		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合 計	死 亡	259	0	0	1	2	1	0	25	0	8	220	2
	重 症	2,102	7	0	0	54	13	3	259	0	15	1,132	619
	中 等 症	3,811	7	1	4	177	22	10	445	4	25	2,429	687
	軽 症	3,075	8	0	0	484	21	29	554	17	13	1,902	62
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9,262	22	1	5	717	57	42	1,283	21	61	5,683	1,370
新 生 児	死 亡	0	0	0	0	0			0	0		0	0
	重 症	1	0	0	0	0			0	0		0	1
	中 等 症	12	0	0	0	0			0	0		2	10
	軽 症	0	0	0	0	0			0	0		0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0			0	0		0	0
	計	13	0	0	0	0			0	0		2	11
乳 幼 児	死 亡	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	重 症	9	0	0	0	0		0	1	0	0	0	8
	中 等 症	96	0	0	0	1		0	5	0	0	70	20
	軽 症	186	0	0	0	13		0	39	0	0	133	1
	そ の 他	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	計	291	0	0	0	14		0	45	0	0	203	29
少 年	死 亡	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	14	0	0	0	2	0	2	1	0	0	1	8
	中 等 症	87	0	0	1	19	0	7	10	1	1	37	12
	軽 症	150	1	0	0	44	0	16	23	2	0	62	1
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	253	1	0	2	65	0	25	34	3	1	100	21
成 人	死 亡	40	0	0	0	2	1	0	2	0	7	26	2
	重 症	478	3	0	0	19	12	1	40	0	9	213	181
	中 等 症	1,070	6	0	1	97	19	3	116	2	21	574	231
	軽 症	1,321	3	0	0	309	19	12	164	12	13	763	26
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,909	12	0	1	427	51	16	322	14	50	1,576	440
高 齢 者	死 亡	218	0	0	0	0	0	0	23	0	1	194	0
	重 症	1,599	4	0	0	33	1	0	216	0	6	918	421
	中 等 症	2,545	1	1	2	60	3	0	314	1	3	1,746	414
	軽 症	1,434	4	0	0	118	2	1	328	3	0	944	34
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5,796	9	1	2	211	6	1	881	4	10	3,802	869

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死 亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	9,262	4,874	2,957	180	1,015	236
急 病	5,683	4,021	1,295	116	169	82
交 通	717	16	16	0	677	8
一般負傷	1,283	751	232	13	157	130
そ の 他	1,579	86	1,414	51	12	16

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	220	6	34	3	10	0	0	2	3	6	156
	重症	1,132	391	121	72	158	5	11	19	49	65	241
	中等症	2,429	236	149	160	221	60	84	64	32	351	1,072
	軽症	1,902	43	101	70	52	137	68	64	12	241	1,114
	その他	0										0
	計	5,683	676	405	305	441	202	163	149	96	661	2,583
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	軽症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0										0
	計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	70	0	0	0	3	0	3	0	0	7	57
	軽症	133	0	0	2	5	0	3	0	0	6	117
	その他	0										0
	計	203	0	0	2	8	0	6	0	0	13	174
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	37	1	0	1	1	1	4	1	0	6	22
	軽症	62	0	0	2	2	3	7	1	0	8	39
	その他	0										0
	計	100	1	0	3	3	4	11	1	0	14	61
成人	死亡	26	1	1	0	1	0	0	0	0	2	21
	重症	213	78	28	23	13	4	1	4	9	15	38
	中等症	574	41	29	41	27	39	35	17	10	95	240
	軽症	763	6	28	36	19	104	34	41	0	85	410
	その他	0										0
	計	1,576	126	86	100	60	147	70	62	19	197	709
高齢者	死亡	194	5	33	3	9	0	0	2	3	4	135
	重症	918	313	93	49	145	1	10	15	39	50	203
	中等症	1,746	194	120	118	190	20	42	46	22	241	753
	軽症	944	37	73	30	26	30	24	22	12	142	548
	その他	0										0
	計	3,802	549	319	200	370	51	76	85	76	437	1,639

※○新生児・・・生後 28 日未満
 ○乳幼児・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
 ○少年・・・満 7 歳以上満 18 歳未満
 ○成人・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
 ○高齢者・・・満 65 歳以上

※○死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	応急処置 対象人数	合計	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
						うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4					
合計	9,066	33,622	215	756	171	34	1	305	27	2,514	529	20	23	197	34	637	389
急病	5,572	21,309	25	36	135	25	0	253	21	1,781	438	17	9	176	16	452	16
交通	700	2,621	44	385	3	0	0	2	1	81	4	0	0	1	0	38	98
一般負傷	1,270	4,532	124	277	21	7	1	33	3	155	48	1	13	11	12	76	235
その他	1,524	5,160	22	58	12	2	0	17	2	497	39	2	1	9	6	71	40

(注) 気道確保欄の※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数 (内数)

※2は、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数 (内数)

※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数 (内数)

※4は、救急救命士が気管挿管により気道確保を行った件数 (内数)

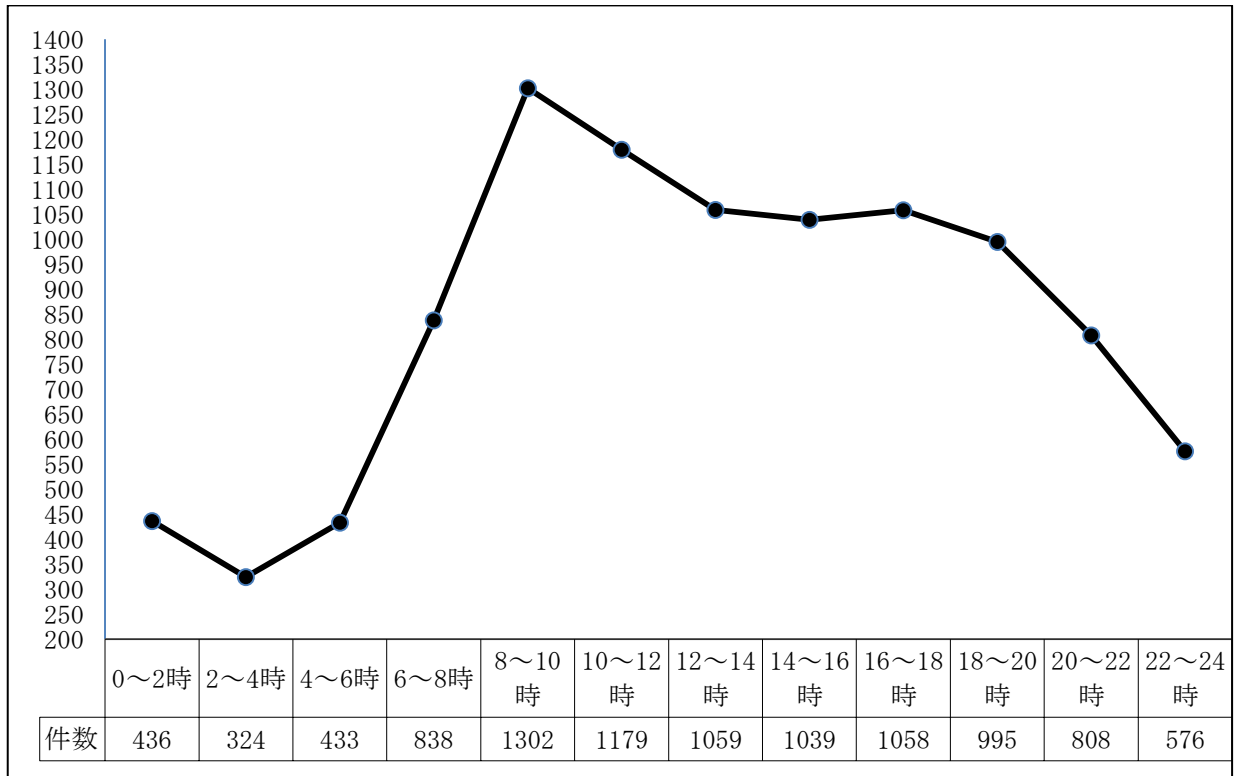
事故種別	在宅療法継続			ショックパ ンツによる 血圧保持等	除細動	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 等の聴取	血液酸素 飽和度の 測定	心電図に よる波形 の観察	薬剤投与			血糖測定	静脈路確保		
	※A	※B	※C								アドレナリン	エビベン	ブドウ糖		CPA前	CPA後	
合計	100	67	12	41	0	68	3,031	8,331	1,650	8,621	5,985	42	2	18	80	23	121
急病	30	7	7	25	0	61	1,962	5,062	1,209	5,245	4,335	31	1	17	78	17	100
交通	0	0	0	0	0	1	158	678	154	683	287	2	0	0	0	1	2
一般負傷	7	0	3	4	0	3	395	1,173	155	1,224	570	8	1	0	1	4	15
その他	63	60	2	12	0	3	516	1,418	132	1,469	793	1	0	1	1	1	4

(注) 在宅医療継続欄の※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

※Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

※Cは、※A・※B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

時間別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

平成 27 年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 377 回で、受講人員は、11, 057 名となっている。(うち、普通救命講習 199 回、6, 722 名が受講、上級救命講習 5 回、191 名が受講)

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	その他の講習	救命入門コース
実施回数	5 回	1 9 5 回	4 回	1 6 6 回	7 回
受講人数	1 9 1 名	6, 6 4 1 名	8 1 名	4, 0 2 6 名	1 1 8 名

救急認定医療機関一覧表

(平成28年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字 富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字 大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字 野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字 和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
○弘前大学医学部附属病院	弘前市大字 本町53番地	0172-33-5111
医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字 宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字 大町二丁目2番地9	0172-35-1511
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字 品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字 吉野町3番地1	0172-36-7111
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字 扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町 大字蔵館字川原田40番地4	0172-48-2211
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町 大字榊字亀田2番地1	0172-65-3771
国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町 大字灰沼字岩井74番地2	0172-73-3231

※ ○は、病院群輪番制参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急医療、入院救急医療、救命救急医療で構築されています。初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅当番医院が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印病院群輪番制参加病院である4病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする重症な患者の内科・外科系診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を救命救急医療（弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター）が担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療（休日夜間急患センター）

・弘前市急患診療所：平日、土曜日（19時～22時30分）

休日（10時～16時・19時～22時30分）

・休日在宅当番：日曜日（内科・外科、9時～12時）（耳鼻科・眼科、10時～16時）

○入院救急医療：病院群輪番制参加病院

平日（17時～翌朝8時30分） 休日（8時30分～翌朝8時30分）

○救命救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

毎日24時間（入院救急医療で対応できない重篤な患者の救命医療）

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成28年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある4病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 一次救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）